

# 公開講演会 最新化学談話シリーズ

令和元年度 第6回談話会

極低温・気相分光による、超分子化学の研究

井口 佳哉 教授

(広島大学大学院理学研究科)

主催 九州大学理学部化学教室談話会

日時：令和元年12月17日（火）午後4時より

場所：九州大学理学部化学科 W1-B-315 講義室

(伊都キャンパス ウェスト1号館3階315号室)

内容：気相分光は、溶媒効果などスペクトルをブロード化させる要因を可能な限り排除することで、原子、分子やその集合体のエネルギー状態を高い分解能で決定できる特長がある。我々は、気相分光によりホスト-ゲスト化合物、超分子化合物の高分解能スペクトルを観測し解析することにより、これらの化合物が発揮する特殊な機能（分子認識、ゲスト選択性など）の分子論的な起源を明らかにしたいと考え、研究を進めてきた。本講演では、ホスト分子の中でも特に有名なクラウンエーテルについて我々が最近得た結果を示す。すでに膨大な研究例があり手垢にまみれた感のあるクラウンエーテルについて、気相分光によりどんな新しい知見が得られるかを紹介したい。

(注)この講演は大学院集中講義の一部です。

連絡先：九州大学大学院理学研究院化学部門

(世話人) 堀尾 琢哉 (092)802-4158

(事務局) 化学部門等事務室：TEL (092)802-4125